

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和2年6月17日

施設名	高知県立甲浦港海岸緑地公園	所管課	土木部港湾・海岸課
-----	---------------	-----	-----------

1 施設の概要

指定管理者名	東洋町長 松延宏幸	指定期間	平成30年4月1日 ~ 令和5年3月31日
施設所在地	高知県安芸郡東洋町白浜		
事業内容	1 物品の販売や工作物の設置など行為の許可等に関する事(条例第3条) 2 駐車場などの有料施設の利用の許可等に関する事(条例第6条) 3 利用料金の収受に関する事(条例第10条) 4 利用料金の減免に関する事(条例第12条) 5 利用料金の還付に関する事(条例第13条) 6 指定管理者が行う監督処分に関する事(条例第16条) 7 公園の施設、設備等の維持管理に関する業務 (1) 植栽の維持管理 (2) 施設・設備の維持管理、清掃 (3) 施設内の巡視 (4) 海浜地の清掃		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 公園については年中無休 公園の面積: 23,000㎡ 1 植栽: 11,000㎡ 2 施設・設備及び利用料金 ・トイレ: 168㎡ ・シャワー: 202㎡(シャワー28基)@100円/回 ・休憩所: 76㎡ ・キャンプサイト: 1,600㎡@620円/区画(5m×10m/1日) ・駐車場: 4,600㎡(普通車183台) ・ベンチ: 6基 ・水飲み場: 2箇所 ・散水施設: 5基 ・人口地盤: 避難施設: 700㎡ ・見張り台: 1箇所		
職員体制	常勤職員: 1人	非常勤職員: 4人	合計: 5人

2 収支の状況

単位: 千円

		平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	令和元年度(決算)
収入	県支出金	1,558	2,158	2,198
	使用料・手数料	1,638	1,716	1,885
	その他	2,097	1,186	2,722
	収入計 (a)	5,293	5,060	6,805
支出	事業費	0	0	0
	管理運営費	2,097	1,845	2,894
	人件費	3,196	3,215	3,911
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	5,293	5,060	6,805
収支差額 (a) - (b)		0	0	0

3 利用状況

	平成 30年度(実績)	令和元年度(実績)	令和2年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	188,082	185,925	170,000
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 海の駅と管理棟にアンケート回収BOXを設置。 キャンプ利用者には、年間を通じ紙面でアンケートを実施。評価は好評。 海の駅にも回収BOXを置いているが、回答がほとんどない状況。		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 利用者よりシャワーを24時間開放してもらいたいという意見があった (現在、夏は5時まで、それ以外の時期は4時まで) →東洋町としては、防犯の関係上厳しいと回答		
	○ その他 キャンプ利用予約は、昨年から電話ではなく東洋町ホームページからの申し込みとしており、昨今のニーズに応じた対策を講じている		
③その他特記事項	特筆すべき苦情はなかった。		

4 令和元年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に基づき、各施設の点検及び清掃は適切に実施されている ・個人情報適切な保管もできている ・毎日の清掃及び巡視について記録簿を適切に作成している ・災害時及び緊急時の対応マニュアルを、海の駅職員用及び東洋町職員用としてそれぞれ作成・配布している
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・海と触れ合う機会を提供するため、観光協会が令和元年7月より海上アスレチックを新たに開設し、その海岸利用に協力。台風、大雨の影響で26日間(50日間の計画)のみの開設となったが合計2,941人もの利用者が訪れ、好評だった ・キャンプ利用者の多いGW、7月、8月は隣接する温泉施設を開放。利用者からも好評とのこと ・海水浴利用者が安心して利用するために自主事業として新たにコインロッカーを開設
③利用実績	前年と比較して約2,000人(H30年188,082人→R元年185,925人)の年間利用者の減少となっている。理由としては、海水浴シーズンの台風や大雨により海水浴場利用者が減少したこと(H30年5,248人→R元年4,534人)が影響していると考えられる。しかし、キャンプ場の利用者は、毎年増加している。R元年度も前年と比べ、820人(H30年3,071人→R元年3,891人)も増加している。
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・台風後の適切な公園管理のための支出が増となった ・海水浴シーズンの台風や大雨により海水浴場利用者が減少したため、シャワー使用料収入は前年と比べ約11万円減 ・キャンプ場利用者が増加したため、キャンプサイト使用料収入が前年と比べ約21万円増
総合評価	<p>A</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画書に沿った管理や臨機の対応が行われ、緑地公園全体の美観が保たれている ・海水浴シーズンの台風や大雨により海水浴場利用者が減少しているが、キャンプ場の利用者は、年々増加しており、前年と比べても、大幅に増加している ・海上アスレチックの運営に協力するなど、公園利用者の需要に合ったサービスを一体的に提供している点が評価できる

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの